Introduction

私は以前から Web サイト制作をしてきました。その中で数多くの失敗もしてきたのですが、そういう体験を踏まえてちょっとしたコツのようなものを書きます。ご興味を持たれた方は、よろしければどうぞ。

ややこしいプログラミングができなくても、どなたでも作れます。

また、紙面に限りがあるため、この文書は要点を書いた簡易版となっています。詳細はわたくし fein のポータルサイト fein's portal へお越しください。

興味を持ったけど悩んでいる人向け:想定される Q&A

こういうジャンルはググれば星の数ほど情報が出てきます。

もし「興味はあるけど何がなんだか分からない…」なら、わたくし fein に質問してくださってもけっこうです。魚釣りばかりやっている人物ですが、基礎的なイロハ程度なら、次のように質疑応答も可能です。

▼皆が作り始めたら自分もやったほうが良いのでしょうか?

いえ、別に。この文書も「よろしければどうぞ♪」という、単なる ご案内というだけです。

この冒頭でしっかり書いておきますが、これは強制でも営業でもありません。やるかどうかは、個人の自由です。もともと、私個人の 次のような事情から公開へ踏み切っただけなのです。

事情その1: そもそも下地はすでに完成しており、アナデンがエンディングを迎えた後に「fein のお魚日記 (仮題)」を始めるつもりだった。

事情その2: Twitter がいつまでも外部へ扉を閉ざし、内部でも何をしだすか分からない上に大障害を発生させた。自分が将来的にやりたいことのためにも、脱出口を可及的速やかに用意する必要があると判断した。

つまり、アナデン民の皆様が興味を持つ持たないに関わらず、私は これからも自分の Web サイトを拡張し続けますよ♪ってことですね。 言い換えると、私に気を使う必要はまったくありません。



▼自分が作っても…見てもらえるでしょうか?

継続が全てです。

言い換えると、ご自身のペースで気の向いたときに更新していけば、いずれアクセスが増えていくかもしれません。

Web サイトの成長には時間が必要です。

私の Web サイトだって公開時はトップページのペラが 1 枚あるだけだったし、これから魚に関するページを次々と拡張していくのです。アナデンネタもちょいちょい加えていくかも?

おそらくここが敷居の高さとなって感じられているのでしょう。

「見てもらえるか分からない…」という、潜在的な、委縮してしまう心理…私の父曰く、この心理へダイレクトに応えたのが Twitter 的な SNS とも言えるようです。



▼アナデン攻略に自信がありません

私は上記の事情から Twitter にあるアナデンレポートを移してるだけで、最終的な目的は魚サイトなんです。でも私は釣魚学者でもないし、プロ料理人でもありませんよ?

ていうかさすがに…このへんは四の五の書かなくて良いと思う。本稿と話題の性質がそもそも異なります。

▼パソコンを持っていません

スマホだけで簡単に作れるアプリも出ているみたいですよ? すでに私のフォロワーさんがやっていますし。Google PlayやAppライブラリで「ブログ 無料」とか「ホームページ 無料」などと検索していただけると、わんさかアプリが出てきます。

▼プログラミングができません

できなくても支障はありません。

HTML・CSS・JavaScript といったソースコードが書ければ自由度は上がるでしょう。しかし、ユーザー目線という意味でも、ややこしいプログラミングで多機能 Web サイト化する必要性はないというのが、私の考え方です。

▼Web サイトとブログは違うものですか?

大差ありません。Web サイトのレイアウトが日記風ならブログと呼ばれるというだけです。

例えば私の Web サイトにある「note」というページは、簡素なブログだと言っても間違いではありません。つまり私の Web サイトには「手作りブログ」が含まれているということですね。

私が言うところの Web サイトというのは、広い意味でインターネットに公開されている閲覧型のコンテンツのことです。これにはブログも含まれます。Twitter だって、マイクロブログなんて呼ばれていたらしいですよ?



▼アナデンだけだとネタが尽きませんか?

私のWebサイトがそうであるように、アナデン専用サイトじゃなくて良いと思います。レイアウトの整え方次第で、閲覧者は話題を選べるのですから。皆さんアナデン以外にもいろいろ趣味とかをお持ちです。サブページにそういった話題を入れても全然良いと思う。

やってみようと思った方向け

貴方なりのアナデンサイト&ブログを作るにあたり、大切なのはプログラミング知識ではありません。例えば私の Web サイトではソースコードの挿入を極力避けています。

後々になって修正に手間がかかるようになり、モチベダウンの原因になるからです。要するに運 用面を考えるのが、続けるコツだよってこと。

▼とりあえず Google Play や App ライブラリでサービスを検索してみよう

改めて検索したのですが、無料でサイトやブログを作れるサービスはいっぱいありますね! スマホがあればどなたでも作れるでしょう。

▼イラストやスクショなどの権利表記はしっかり書きましょう

Twitter と同じです。私の Web サイトだと「権利等の表記」のページが該当します。

ただ、難しく硬い文章を書く必要はありません。「このサイトにあるスクショ類は WFS 社のものです。ファンアート類はアナデン太郎様のものです。勝手に使わないでね!」という意思表示をしておけば良いのです。

▼続けるコツはアナデンと同じです

ぜひとも自分のペースで書きましょう!

Web サイトを継続するコツは、もう耳タコなくらい言われているアナデンの秘訣と同じなんです。

昔の私は自分のペースを維持できなくて何度も失敗しました。

アクセス数、アフィリエイトからもらえる僅かな小銭、Google 検索順位…それが気になってしまう。やがて競合サイトに張り合い、意地になってサイト作成にのめり込んでいく…。こういうのが積み重なり、ある日唐突にモチベがゼロになってしまうんです。

後から考えてみれば、これらは全て私自身が原因なんですよね。

だから、自分のペースでやりましょう!

毎日更新なんて現実的に難しいのですから、そういう SEO 対策的なことにこだわらなくて良いです。もしよろしければ私の Web サイト

と相互リンクしましょう。そうすれば常にトラフィック(Web 上の人の行き来のこと)が貴方のアナデンサイトや、他の人にも流れるようになるでしょう。



私のWebサイトの「アナデンのファンサイトリンク」に、私以外の皆様が作っているファンサイトがあります。



以上です。

アナザーエデンのファンサイトに興味を持ってくださった皆様 にとって、楽しい文筆活動がありますように。